

2016年11月2日

## 富士重工業 2017年3月期 第2四半期連結業績の概要

### <2017年3月期 第2四半期累計期間業績：連結売上高>

スバル車の全世界販売台数は、前年同期比 8.4%増の 512 千台となりました。国内販売では、軽自動車が前年を下回ったものの、登録車ではフォレスターなどが順調であったことから、同 2.3%増の 68 千台となりました。海外販売では北米を中心にレガシィ/アウトバックが引き続き好調に推移し、海外合計では同 9.4%増の 444 千台となりました。

連結売上高は、販売台数の増加があったものの、為替変動の影響などにより、同 1.5%減の 1 兆 5,777 億円となりました。

なお、北米販売台数は 8 期連続、全世界販売台数および海外販売台数は 5 期連続で第 2 四半期累計期間として過去最高<sup>\*1</sup>となりました。

### <2017年3月期 第2四半期累計期間業績：連結損益>

連結損益は、販売台数の増加や原価低減の進捗などにより、エアバッグインフレーターに起因する品質関連費用を中心とした諸経費等ならびに試験研究費の増加を吸収したものの、為替変動が影響し、営業利益が前年同期比 26.9%減となる 2,085 億円となりました。経常利益は同 20.1%減の 2,278 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同 15.2%減の 1,638 億円となりました。

### <2017年3月期 通期連結業績見通し>

通期連結業績見通しについては、前回予想に対して諸経費等の増加を販売台数の増加などで吸収しますが、為替変動の影響を織り込むことにより、連結売上高 3 兆 1,800 億円、営業利益 3,730 億円、経常利益 3,970 億円、親会社株主に帰属する当期純利益 2,780 億円に修正します。

なお、北米販売台数は 8 期連続、全世界販売台数および海外販売台数は 5 期連続で過去最高<sup>\*2</sup>となる見通しです。

通期連結業績見通しの前提となる為替レートは¥104/US\$、¥115/EURO です。

※前回（2016年8月3日）公表の通期連結業績見通し

連結売上高 3 兆 1,900 億円、

営業利益 4,000 億円、経常利益 4,100 億円、親会社株主に帰属する当期純利益 2,850 億円、

想定為替レート ¥106/US\$、¥121/EURO

\*1：中間連結決算の開示を始めた 2001 年 3 月期以降の過去最高

\*2：通期連結決算の開示を始めた 1986 年 3 月期以降の過去最高

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。